



さとやま

今月の見どころ

赤い実いろいろ

11月、秋が深まる里では、様々な木の実・草の実が色付きます。その中でも赤い実は特によく目立ちます。赤色は鳥が好む色とされ、鳥に実を食べさせて、種子を遠くへ運んでもらうことができます。



センリョウ



マンリョウ



クロガネモチ

センリョウ・マンリョウは、縁起物としてお正月の飾りなどに使われます。センリョウは、実が葉よりも高い位置に、マンリョウは葉の陰に隠れるようにつくので見分けることができます。

クロガネモチは雌雄異株で、雌株の木だけに実がつきます。若い枝や葉柄が黒紫色になること、樹皮から鳥もちをつくることのできることから名がつけました。その名が「苦労がなく金持ち」に通じることや、赤い実がなることから、縁起のよい木として庭木に利用されます。

カラスウリも雌雄異株です。実の中の種子は翼があり、大黒様の顔や打ち出の小づちのように見えることから、縁起物として財布に入れられたりします。

フイチゴは晩秋に実る野イチゴで、食べられます。野イチゴの仲間は、中心の花床の周りに丸い果実がいくつかつきます。普段私たちが食べているイチゴは、花床の部分が発達し果実は種子だけに見えます。

サネカズラは、実（さね）が目立つ蔓（かずら）ということから名がつけました。昔、つるから粘液をとって整髪料にしていたため、「ピナンカズラ」とも呼ばれます。実のつくりはフイチゴと同じです。果実がなくなると、発達した花床だけが残ります。

晩秋の一日、こんな赤い実を探して里を散策してみませんか。



カラスウリと種子



フイチゴ



サネカズラと残った花床

万灯山では

万灯山エリアでは、まるで花火のように咲くコウヤボウキの花が見られます。竹が使用できない高野山で、この枝を束ねて箒にしたことから名がつけました。

また、山焼きのなかった山頂付近では、5年ぶりにオケラの花が咲きます。

ぜひ、万灯山まで足を伸ばしてみてください



コウヤボウキ



オケラ

10月の行事紹介



「棚田で稲刈り、はざかけだ！」を10月13日(日)に開催しました。

今年も稲刈り前の大雨から、田んぼがぬかるみ稲刈りは大変でしたが、当日は快晴で子供たちは汗びっしょりで稲刈りをしてくれました。みんなで刈った稲は、稲ワラで作ったスゲ縄でくくる人や、はざに掛ける人とそれぞれ手分けして行いました。参加者からは、自然とふれあい、とても良い体験ができたと喜んでいました。

11月の行事予定

- | | | |
|----------------------|-------------|-----------------|
| ・ えがおの木の実をスケッチ | 11月 3日 (日) | 午前 9:30 ~ 11:30 |
| ・ 万灯山へツリガネニンジンを見に行こう | 11月 10日 (日) | 午前 9:30 ~ 15:00 |
| ・ 拾って集めて工作 | 11月 17日 (日) | 午前 9:30 ~ 11:30 |
| ・ 思いっきり竹を切ろう | 11月 24日 (日) | 午前 9:30 ~ 11:30 |

12月の行事予定

- | | | |
|---------------------------------|-------------|-----------------|
| ・ 杉の枝でホワイトツリーを作ろうⅡ | 12月 8日 (日) | 午前 9:30 ~ 11:30 |
| ※ 「杉の枝でホワイトツリー作ろうⅠ」に参加した人に限ります。 | | |
| ・ 正月飾りをつくろう | 12月 22日 (日) | 午前 9:30 ~ 11:30 |

※参加受付は、各行事2週間前の午前8時30分から先着順で来園・電話受付のみです。

西尾いきものふれあいの里

ところ 〒445-0031 愛知県西尾市家武町小草3番地 Tel・Fax 0563-52-0266

休日 毎週月曜日及び祝日の翌日 発行 西尾市環境部環境保全課